

平成24年度園芸学会秋季大会シンポジウム課題
2012/9/22 集会幹事

来る9月22, 23, 24日に福井県立大学において、園芸学会平成24年度園芸学会秋季大会が開催されます。9月22日午後1時より、下記の課題によりシンポジウムが行われます。詳細につきましては決定次第、学会HPに掲載いたしますのでご覧ください。

日時：平成24年9月22日（土）13時～17時
場所：福井県立大学福井キャンパス

I. 根系機能の改良および制御による果樹の生育調節（公開シンポジウム）	会場:L107
コンビーナー：本杉日野（京都府立大）	13:00 ~ 13:10
1. 根系機能の電気生理的研究法—野外のカキノキを用いた開発— ○岡本 尚1・正木伸之2（1森・植物生理研, 2正木樹芸研）	13:10 ~ 13:40
2. 篩管輸送RNAと根系機能活用による新規形質転換体作出法 原田竹雄（弘前大）	13:40 ~ 14:10
3. 農研機構果樹研究所におけるリンゴ台木育種の現状と展望 森谷茂樹（農研機構果樹研）	14:10 ~ 14:40
休憩	14:40 ~ 15:00
4. カンキツ台木としてのカラタチの優位性とあらたな台木探索 尾形凡生（高知大）	15:00 ~ 15:30
5. カキのわい性台木育成 鉄村琢哉（宮崎大）	15:30 ~ 16:00
6. ウメ安定生産のための根系管理および台木選抜 大江孝明（和歌山農総技セ果樹試うめ研）	16:00 ~ 16:30
総合討論	16:30 ~ 17:00
II. 東日本大震災による園芸産地の被害状況と復旧・復興にむけた活動（公開シンポジウム）	会場:L108
コンビーナー：岩崎泰永（農研機構野菜茶研）	13:00 ~ 13:10
1. 宮城県における園芸産地の被害状況と復旧，復興へ向けた試験研究の取り組みについて 菊地秀喜（宮城農園総研）	13:10 ~ 13:40
2. 福島県における放射性物質による農作物の被害の現状と福島県農業総合センターの対策試験研究の取り組みについて 伊東かおる（福島農総セ）	13:40 ~ 14:10
3. 平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震による園芸施設の被災状況と今後の課題 ○石井雅久1・奥島里美1・森山英樹1・相澤正樹2・常盤秀夫3・田場昭男4 （1農研機構農工研, 2宮城県農林水産部, 3福島農総セ, 4茨城農総セ）	14:10 ~ 14:40
休憩	14:40 ~ 15:00
4. 高塩類障害のメカニズムとその対策 藤山英保（鳥取大）	15:00 ~ 15:30
5. 民間企業による復旧復興支援—被災地発で日本農業の再生に向けた新たなモデル提示を— 佐藤光泰（野村アグリプランニング&アドバイザー（株））	15:30 ~ 16:00
6. 復旧復興のための研究開発・技術構築における支援 高市益行（農研機構野菜茶研）	16:00 ~ 16:30
総合討論	16:30 ~ 17:00
III. 花色発現を制御する諸要因（公開シンポジウム）	会場:L109
コンビーナー：高村武二郎（香川大）	13:00 ~ 13:10
1. ダリア花色の多様性機構の解明 細川宗孝（京都大）	13:10 ~ 13:45
2. ユリ属におけるアントシアニン生合成のMYBによる制御 山岸真澄（北海道大）	13:45 ~ 14:20
3. 金属イオンが関与する黄花ツバキキンカチャの花色素発色機構 谷川奈津（農研機構花き研）	14:20 ~ 14:55
休憩	14:55 ~ 15:15
4. 温度が花色発現に及ぼす影響とそのメカニズム 市村一雄（農研機構花き研）	15:15 ~ 15:50
5. 光が花色発現に及ぼす影響とそのメカニズム 河緒実之（東京大）	15:50 ~ 16:25
総合討論	16:25 ~ 17:00
IV. 園芸作物の老化機構研究の新展開（公開シンポジウム）	会場:L110
コンビーナー：板井章浩（鳥取大）	13:00 ~ 13:10
1. 葉老化の分子メカニズム—functionalおよびnonfunctional stay-green突然変異体— 草場 信（広島大）	13:10 ~ 13:50
2. オートファジーによる老化・栄養転流の調節メカニズム 湯浅高志（九州大）	13:50 ~ 14:30
3. 果実の成熟と老化機構—特に、クライマクテリック型果実における果実軟化を中心に— 中野龍平（岡山大）	14:30 ~ 15:10
休憩	15:10 ~ 15:25
4. 花卉老化の分子機構 渋谷健市（農研機構花き研）	15:25 ~ 16:05
5. 遺伝子発現を利用した野菜の鮮度マーカーの開発 永田雅靖（農研機構野菜茶研）	16:05 ~ 16:45
総合討論	16:45 ~ 17:10